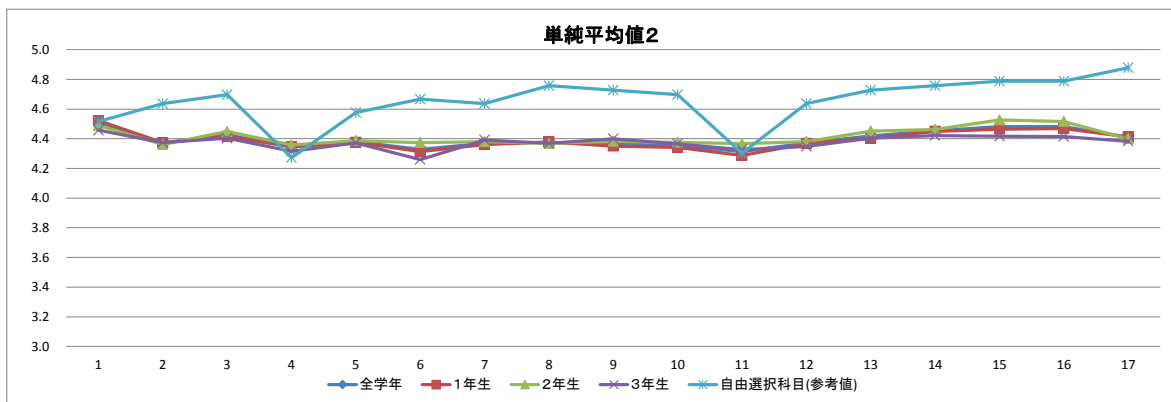
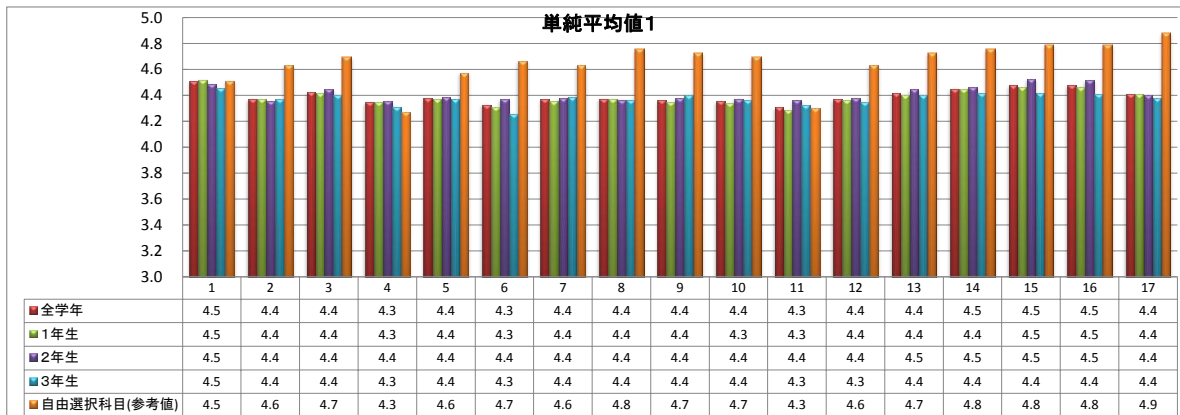


単純平均値

平成24年度後期授業アンケートの全学年及び各学年の単純平均値

質問グループ	1. あなたの授業への取り組みに関する質問						2. 授業の内容に関する質問			3. 授業の進め方に関する質問				4. 担当教員に関する質問		5. 総合評価	
質問	私はこの授業の開始と終了の挨拶	私はこの授業に積極的に取り組んだ	私は担当教員には敬意を持ってこの授業に臨んだ	私は授業中に私語、携帯メールはしなかった	私はこの授業内容を理解するため努力をした	私は授業中に居眠りはしていない	授業の目的や学習目標がはっきりしていた	授業内容には期待していたこと、役立つことが多かった	授業は、計画に従って順序立てて行われた	教員は、学生が分からないことや疑問点について説明している	教員は、授業の要点をわかりやすく説明している	教員は、授業を進めていくペースが適切で、学生に合わせた質問などをしてきた	この授業に教員の一生懸命さや熱心さを感じた	教員の言葉遣い、接し方は良かった	教員は、学生に公平、平等に対応して授業をしていた	総合評価	良かったと思う、この授業を受けて
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
全学年	4.5	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4
1年生	4.5	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4
2年生	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4
3年生	4.5	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
自由選択科目(参考値)	4.5	4.6	4.7	4.3	4.6	4.7	4.6	4.8	4.7	4.7	4.3	4.6	4.7	4.8	4.8	4.8	4.9

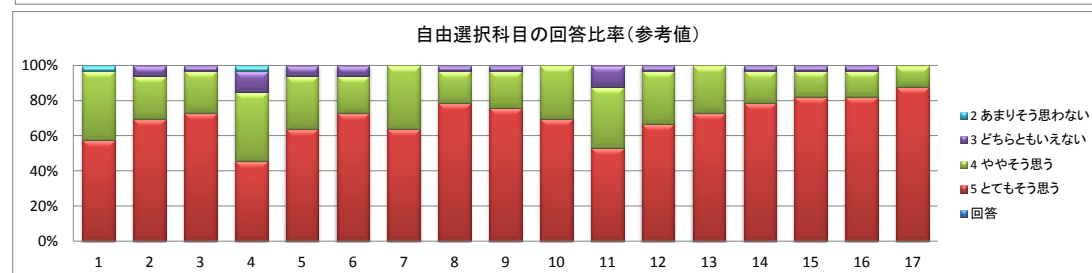
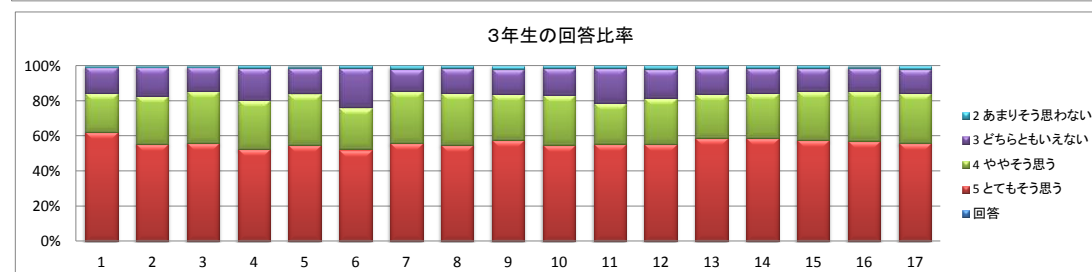
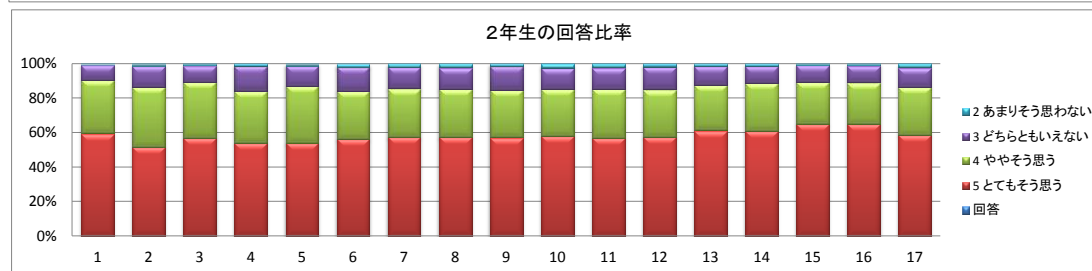
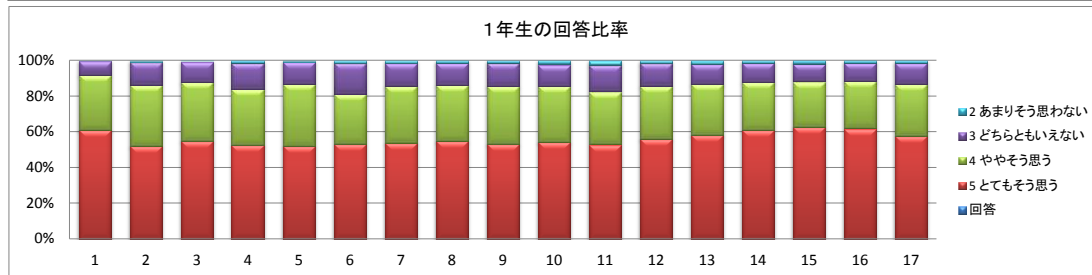
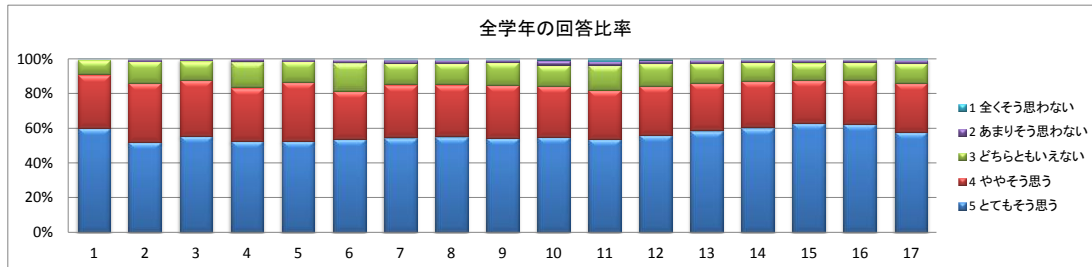
- 【回答群】
- 5: とても当てはまる、とてもそう思う
 - 4: やや当てはまる、ややそう思う
 - 3: どちらともいえない、普通
 - 2: あまり当てはまらない、あまりそう思わない
 - 1: 全く当てはまらない、全くそう思わない



回答比率

平成24年度後期授業アンケートの全学年及び各学年の回答比率

質問グループ	1. あなたの授業への取り組みに関する質問						2. 授業の内容に関する質問			3. 授業の進め方に関する質問				4. 担当教員に関する質問			5. 総合評価	
質問	私の授業は、いつもきちんと終了している。	私はこの授業に積極的に取り組んでいる。	私はこの授業には敬意を払っている。	私は授業中に私語、携帯メールはしなかった。	私はこの授業内容を理解するために努力をした。	私は授業中に居眠りはしていない。	授業の目的や学習目標がはっきりしていた。	授業内容には期待していた。	授業は、計画に従って順序立てて行われた。	教員は、学生が分かるように授業を進めてくれた。	教員は、適切な質問などをして、授業を進めてくれた。	教員は、工夫やポイントを見やすく説明してくれた。	教員は、適切な質問などをして、授業を進めてくれた。	教員は、適切な質問などをして、授業を進めてくれた。	教員は、適切な質問などをして、授業を進めてくれた。	教員は、適切な質問などをして、授業を進めてくれた。	教員は、適切な質問などをして、授業を進めてくれた。	総合的に見て、この授業を
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	



平成 24 年度後期授業アンケート集計結果の全体的な考察

(1) 単純平均値

各質問グループの単純平均値を全体と学年毎に見てみると以下の通りです。

質問グループの単純平均値範囲

質問グループ	質問番号	単純平均値				
		全体	1年生	2年生	3年生	自由選択
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	4.3～4.5	4.3～4.5	4.4～4.5	4.3～4.5	4.3～4.8
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	4.4	4.4	4.4	4.4	4.6～4.8
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	4.3～4.4	4.3～4.4	4.4～4.5	4.1～4.3	4.3～4.7
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	4.5	4.4～4.5	4.5	4.3～4.4	4.8
5：総合評価	⑰	4.4	4.4	4.4	4.4	4.9

(ア) 全体の単純平均値

全体（全学科、全学年、全科目）の単純平均値は、4つの質問グループ①～⑯質問が5段階回答で4.3～4.5（前期4.3～4.6、前年度後期4.2～4.5）で、前年度後期を若干上回っています。この平均値は、過去3年間の最高値となった前期を下回るものの、後期では最も高いものです。

また、総合評価⑰の平均値は4.4（同4.4、4.3）で、前期と同じ過去最高値となりました。

(イ) 学年別の単純平均値

学年別では、1年生は4質問グループ①～⑯質問は4.3～4.5（前期4.3～4.6、前年度後期4.3～4.5）で、前期を少し下回るものの、前年後期とほぼ同じです。

また、総合評価⑰の平均値は4.4（同4.5、4.4）で、前期より0.1低く、前年度後期と同じであり、後期としては最高値となりました。

2年生は、4質問グループ①～⑯質問は4.4～4.5（前期4.2～4.5、前年度後期4.2～4.4）で、前期及び前年度後期より0.1～0.2高く、過去最高値です。

また、総合評価⑰の平均値は4.4（同4.3、4.3）で、前期及び前年度後期より0.1高く、過去最高値となりました。

診療情報管理専攻科を含む3年生（以下同じ）は、4質問グループ①～⑯質問は4.1～4.5（前期4.1～4.4、前年度後期4.1～4.5）で、前年度後期と同じです。総合評価⑰の平均値は4.4（同4.3、4.2）で、前期より0.1、前年度後期より0.2高く、過去最高値となりました。

(ウ) 自由選択科目の単純平均値

今期の自由選択科目は授業日の関係で実施できないものもあったため2科目（前年度3科目、前々年度6科目）であり、参考値的な扱いとなりますが、4質問グループ①～⑯質問は4.3～4.8（同3.7～4.3、4.2～4.4、）、総合評価⑰の平均値は4.9（同4.2、4.4）です。平均値の高さは、設定科目と選択者が限られたことが関係しているものと思われます。

(エ) まとめ

このことから、今回も5段階回答の単純平均値を100点満点に置き換え、本校の成績評価の基準を単純に当てはめると、以下のように考えられます。

全体と各学年の評価まとめ

	質問①～質問⑯評価		⑰総合評価		
	単純平均値	評価点	単純平均値	評価点	評価
全体（全学科、全学年、全科目）	4.3～4.5	86点～90点	4.4	88点	優
1年生	4.3～4.5	86点～90点	4.4	88点	優
2年生	4.4～4.5	88点～90点	4.4	88点	優
3年生	4.1～4.5	82点～95点	4.4	88点	優

自由選択	4.1～4.4	82点～88点	4.9	98点	優
------	---------	---------	-----	-----	---

全体（全学科、全学年、全科目）では、各質問の評価点が86点～90点（前期84点～90、前年度後期84点～90点）、総合評価が88点（同86点、86点）となり、全ての質問項目と総合評価共に前期及び前年度後期を若干上回る「優」評価となりました。

同様に、1年生は各質問の評価点が86点～90点（同86点～92点、84点～90点）、総合評価が88点（同88点、88点）、2年生は各質問の評価点が88点～90点（同84点～88点、84点～88点）、総合評価が88点（同90点、86点）、3年生は各質問の評価点が82点～95点（同82点～90点、82点～90点）、総合評価が88点（同86点、84点）、自由選択科目は各質問の評価点が82点～88点（前年度後期82点～90点、前々年度後期84点～88点、）総合評価が98点（同84点、88点）となり、いずれも前期及び前年度後期とほぼ同じか若干上回る「優」評価となりました。

アンケート結果に対する総合コメントを作成している平成21年度以降、評価点は毎回80点以上を維持しており、しかもそれが少しずつではあるが上昇を続けています。このことから、本校の授業は学生から安定した評価を得ていると思います。

従って、次の目標は必然的に、前期に引き続き90点以上であり、それに向けた課題の発見と一層の改善を目指すところです。

(2) 回答比率

(7) 全体

全体（全学科、全学年、全科目）の回答比率は、4質問グループの①～⑯質問毎に若干の差異はあるものの、「5：とてもそう思う」が52%～60%（前期52%～65%、前年度後期50%～60%）、「4：ややそう思う」が28%～34%（同23%～32%、27%～33%）であり、「5」と「4」を合計すると82%～91%（同80%～92%、80%～88%）でした。

また、残る回答は9%～16%（同7%～16%、11%～18%）が「3：どちらとも言えない・普通」であり、「2：あまりそう思わない」と「1：全くそう思わない」は合わせて0%～4%（同1%～5%、0%～4%）でした。

総合評価⑰の回答比率は「5：とてもそう思う」が58%（同59%、55%）、「4：ややそう思う」が28%（同28%、28%）であり、「5」と「4」を合計すると86%（同85%、83%）となっています。

全体の回答比率

質問グループ	質問番号	全体の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	52～60	28～34	9～16	0～2	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	54～55	30～31	12～13	1～2	1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	54～59	29～30	12～14	2～3	1
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	59～63	25～29	10～11	1～2	0～1
5：総合評価	⑰	58	28	12	2	1

今回の注目点は、4質問グループの①～⑯質問で、「5：とてもそう思う」は前期、前年度後期とそう変わらないが、「5」が全ての質問で50%を超え、60%を超えた項目も4質問あったこと、また「4」が増えており、「5」と「4」の合計が前期とほぼ同じ、後期としては過去最高の比率となったことです。また、総合評価⑰の回答比率は、前期には及ばないものの後期では過去最高の比率となりました。

(イ) 学年別

学年別の回答比率は以下の通りです。

① 1年生の回答比率

質問グループ	質問番号	1年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	52～61	28～35	8～17	0～2	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	53～55	31～32	12～13	1～2	1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	52～58	29～31	12～15	2～3	1
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	60～62	25～28	10～11	1～2	1
5：総合評価	⑰	57	29	12	1	1

4質問グループの①～⑯質問で、「5」が前期には及ばないものの後期では最高の比率となりました。また全ての質問で50%を超え、60%を超えた項目も4質問となっています。更に「4」は前期、前年度後期に比べて若干増加し、「5」と「4」の合計が前期には及ばないものの後期では過去最高の比率となりました。また、総合評価⑰の回答比率も、前期には及ばなかったものの後期では過去最高の比率となりました。

② 2年生の回答比率

質問グループ	質問番号	2年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	51～59	28～35	9～15	1～2	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	57	27～28	12～13	2	1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	56～57	26～28	12～13	2～3	1
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	61～65	24～28	13～15	1～2	0～1
5：総合評価	⑰	58	27	11	2	0

4質問グループの①～⑯質問で、「5」が前期と前年度後期の比率を上回り、過去最高となったこと、また全ての質問で50%を超え、60%を超えた項目も4質問となっています。「4」は前期、前年度後期と変わらなかったため、「5」と「4」の合計も同様となりましたが、比率幅は縮小、上昇しています。総合評価⑰の回答比率は、「5」が増えたことで過去最高となりました。

③ 3年生の回答比率

質問グループ	質問番号	3年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	52～62	22～30	14～22	1	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	55～58	26～30	13～14	1～2	0
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	55	24～28	15～20	1～2	0
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	57～59	25～28	13～15	1	0
5：総合評価	⑰	56	29	14	0	0

4質問グループの①～⑯質問で、「5」が前期は上回るものの、前年度後期に比べて比率幅の下限が上昇し、また全ての質問で50%を超え、60%を超えた項目も1質問ありました。「4」は前年度後期に比べて若干増に止まったことから、「5」と「4」の合計も前期と前年度後期に比べ、比率幅の下限が上昇するに止まっていますが、「2」と「1」は大きく減少しています。総合評価⑰の回答比率は、「5」が増えたことで過去最高の比率となりました。

④ 自由選択科目の回答比率

質問グループ	質問番号	自由選択科目の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	45～73	21～39	0～12	0～3	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	64～79	18～36	0～3	0	0
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	82～85	27～33	0～3	0	0～3
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	73～82	15～27	0～3	0	0
5：総合評価	⑰	88	12	0	0	0

自由選択科目は、2科目の実施となったため参考値的な扱いとなりますが、総合評価⑰では「5」が

88%、「4」が12%であり、「5」と「4」を合計すると100%という結果でした。

(ウ) まとめ

総合評価⑰について、単純平均値の100点満点への置き換えと同様に、本校の成績評価の基準を少し厳しめに5段階回答の各回答比率に当てはめて評価してみます。基準は以下の通りで、全てをクリアしたものを「優」評価とします。

- ・「5：とてもそう思う」を50%以上
- ・「4：ややそう思う」を合わせて80%以上
- ・「2：あまりそう思わない」と「1：全くそう思わない」を合わせて5%以下

総合評価⑰の回答比率と評価

総合評価⑰	各選択肢の回答比率 %						評価
	5	4	5 + 4	3	2	1	
全体（全学科、全学年、全科目）	58	28	86	12	2	1	優
1年生	57	29	86	12	1	1	優
2年生	58	27	85	11	2	0	優
3年生	56	29	85	14	0	0	優
自由選択（※参考集計）	88	12	100	0	0	0	優

※計算値のため合計は100にならない

結果は、全体及び1年生、2年生、3年生、自由選択の全てが「5」が50%以上、かつ「5」と「4」を合わせて80%以上であり、また「2」と「1」の合計も5%以下となり、全ての条件をクリアする「優」評価となりました。これは前期に引き続き、また後期としては初めての過去最高の成績です。

また、4質問グループの①～⑯についても、全ての質問項目において、全体及び1年生、2年生、3年生、自由選択の全てが「5」が50%以上、かつ「5」と「4」合計が80%以上、また「2」と「1」の合計も5%以下をクリアした「優」評価となっています。

平均値と同様に、回答比率からも本校の授業は安定した評価を得ていると言えます。次の目標は「5：とてもそう思う」を60%であり、「4：ややそう思う」を合わせて90%を目指すことは言うまでもありません。それに向けた課題の発見と改善を進めていきたいと思っています。

以上